宇久中だより2018

佐世保市立宇久中学校　学校通信
（平成３０年 10 月２号）
文責　校長　田雑　健
平成 30 年 10 月 12 日(金)発行

学校教育目標　：ふるさとを愛し、主体的に学習し、自らの判断で正しく行動できる生徒
めざす生徒像　：素直で心豊かな生徒　・　自ら考え、主体的に学ぶ生徒　・　強くたくましい生徒
宇久中生徒の５励行　：心のこもったあいさつをする　授業に集中する　生徒会活動や部活動に励む
大きな声で校歌を歌う　清掃活動に力を入れる

前期を振り返り 後期に誓う

１０月５日（金）に前期終業式、３日間の連休を挟み、９日（火）に後期始業式を行いました。

終業式、始業式で各学年及び生徒会から発表がありました。よく考えられた内容、堂々たる発表態度に感心しました。それぞれの目標どれもぜひ達成をと願うものばかりです。本号では終業式での発表内容を紹介します。

【前期終業式　前期の振り返り】

―　１年代表より―

私は、中学校に入学した時は、何もわかりませんでしたが、優しい先輩方が中学校での生活について、丁寧に教えてくださったので、とても楽しく活動することができました。

委員会活動や、係活動では、７人という少ない人数でしたが、それぞれが自分の仕事に責任を持ち、がんばることができました。しかし、期限のある仕事を時々忘れてしまい、先輩方に頼ってしまったり、迷惑をかけてしまうこともありました。後期は、計画的に何事も早め早めの準備を行っていくようにしていきましょう。

同じ「休む」にしても、布団が恋しい季節に

学習面では、分からないところは先生に聞いて分かるように努力することができました。家庭学習の取組を振り返り、後期は満足のいく点数がとれるよう、さらに努力していきましょう。

後期もなぎなた踊り、文化祭、中連音楽発表会など、行事がたくさん計画されています。私たち１年生にとっては、初めてのことばかりですが、先輩方の取組を見習いながら、宇久中学校の生徒の一員としてがんばっていきたいと思います。

―　２年代表より　―

私は前期を振り返って自分と学級の頑張ったこと、反省がそれぞれ一つずつあります。

自分が頑張ったことは、授業に集中することです。反省はテスト勉強のやり方です。後期は勉強方法を変えて、よりよい点数を取ることができるように頑張りたいです。

学級で頑張ったことは、反応・返事をしっかりすることです。皆で意識して反応するように心がけました。反省は授業に集中することです。先生方から「前を向いて話をよく聞くように」と指導されることがあったので、お互いに声をかけ改善していくことが大切だと思いました。

前期には体育大会もあって、高校生の先輩方と協力して作り上げることができました。

後期も、文化祭などたくさんの行事がまっているので、合唱や吹奏楽の演奏など精一杯頑張って皆で成功させたいと思います。

１０月～１２月の重点
文化の香り　―不易と流行―
○市音楽発表会、宇久文化祭、なぎなた踊り　など

― ３年代表より ―

前期を振り返ってみると、あっという間だったと思います。

前期には、たくさんの行事がありました。その中でも、修学旅行は特に心に残っています。自主研修では、目的地までたどり着けるように、みんなで協力しました。私はレクリエーション係でしたが、バスレクやホテルレクで、みんなを盛り上げることができて、とても楽しかったです。

毎日の生活では、欠席がほとんどなく、みんな元気に登校することができていました。日直の仕事は毎日しっかりすることができました。毎日作った「足あとの掲示」は、ずい分と進みました。私たちは普段、移動教室を早めにすることができています。しかし、登校時間は、４月と比べると遅くなっているので、時間に余裕を持って朝自習を始めることができるように、もう少し早めに登校したいです。

勉強の面では、数学の昇級テストで１，２年生をしっかり教えることができました。また、テストに向けて、以前より勉強を頑張る人は増えたと思います。家庭学習などはきちんと出せていたので、後期は１ページ１ページの質を上げる努力をしたいです、授業中、集中できていない人がいたので、後期は１時間１時間を大切に頑張ります。

後期は、進路のことで今よりも忙しくなります。また、生徒会、専門委員会では引継ぎがあります。卒業式まで、やるべきことはたくさんあります。その一つ一つに、真剣に取り組んでいきたいです。

― 生徒会代表より ―

前期は生徒会の大きな活動として、生徒総会と連合生徒会がありました。生徒総会の反省は、まだ実行できていない活動があることです。後期からは、きちんと実行したいと思います。良かった点は、みんな意見を言っていたことと、出てきた意見をきちんとまとめることができたことです。連合生徒会の反省は、話し合ったことをいかせていないことです。まだ、連合生徒会でそれぞれのグループで出た意見を宇久中の生徒会で共有することができていません。生徒会で意見を共有して、今後の活動に生かしていきたいです。良かった点は、自分たちの意見をきちんと言えたことと、他校の人と積極的に交流できたことです。

次に、専門委員会の活動を振り返ると、月ごとの目標の具体策をきちんと実行できていると思いました。後期も続けていきたいと思います。生活副委員長としての反省は、やるべきことを後回しにしていることです。後期からは何事も早めにしたいと思います。

日々の活動では、色々な行事の重なる中、協力して仕事を行えました。しかし、どの活動にも改善の余地はあります。私たち一人一人がこの学校を良くしていこうという気持ちをもたなくてはなりません。後期も行事が続きますが、前期の反省を踏まえ、計画を立てて頑張ります。

終業式で発表してくれた内容を要約したものです。

ようこそ宇久中へ

１０月９日付けで本校に仲間が一人増えました。２年生です。市内中学校からの転入ですが、転入といっても６年生までは宇久小学校在籍ということで、「始めまして」は先生方ばかりでした。後期は２１名から１人増えて２２名のスタートになりました。これからよろしくお願いします。